

【公報種別】特許法第 17 条の 2 の規定による補正の掲載

【部門区分】第 6 部門第 2 区分

【発行日】令和 2 年 4 月 23 日 (2020.4.23)

【公開番号】特開 2017-90905 (P2017-90905A)

【公開日】平成 29 年 5 月 25 日 (2017.5.25)

【年通号数】公開・登録公報 2017-019

【出願番号】特願 2016-205505 (P2016-205505)

【国際特許分類】

G 0 9 C 1/00 (2006.01)

G 0 6 F 21/62 (2013.01)

【F I】

G 0 9 C 1/00 6 1 0 Z

G 0 6 F 21/62 3 5 4

【手続補正書】

【提出日】令和 2 年 3 月 12 日 (2020.3.12)

【手続補正 1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項 1】

暗号化済データを匿名化するためのコンピュータで実施されるシステムであって、  
匿名化するためのデータセット内の少なくとも 1 つの属性を特定する特定モジュールであって、各属性が複数のデータ値に関連する、特定モジュールと、  
特定される属性ごとに各データ値を暗号化し、その一方で、前記暗号化済データ値の順序を維持する暗号化モジュールと、  
前記暗号化される値を順序付けする順序付けモジュールと、  
前記暗号化済データ値の順序に基づいて、前記順序付けされる暗号化済データ値を 2 つ以上のクラスに分割する分割モジュールと、  
分割される各クラス内の前記暗号化済データ値の範囲を決定する決定モジュールと、  
前記クラスのうちの 1 つクラスの前記範囲を匿名化データとして、そのクラス内の各暗号化済データ値に割り当てる割り当てモジュールと、を含み、  
モジュールがプロセッサを介して実行される、システム。

【請求項 2】

前記匿名化済データ値を信頼のおけない第三者に供給する供給モジュールをさらに含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 3】

匿名化するための前記データセット内の別の属性を特定し、前記別の属性に関連するマスキングされた値を前記データ項目にそれぞれランダムに割り当てるマスキングモジュールをさらに含む、請求項 1 に記載のシステム。

【請求項 4】

前記少なくとも 1 つの属性と一緒に匿名化するための、前記データセット内の別の属性を特定し、前記別のデータ値を暗号化し、前記分割された各クラスに関する前記別の暗号化済データ値をさらに分割されたクラスに分割し、前記少なくとも 1 つの属性および前記別の属性に関するクラスのグループを生成する連結分割モジュールであって、前記少なくとも 1 つの属性に関する各データ値が、前記別の属性に関する別のデータ値に対応する、連結分割モジュールをさらに含む、請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 5】**

n 個の分割されたクラスを特定するクラス識別子をさらに含む、請求項 1 に記載のシステム。

**【請求項 6】**

暗号化済データを匿名化するためのコンピュータで実施される方法であって、

中央処理ユニット、メモリ、インプットポート、及び出力ポートを備えた信頼のおけるサーバによって、匿名化するためのデータセット内の少なくとも 1 つの属性を特定するステップであって、各属性が複数のデータ値に関連する、ステップと、

前記信頼のおけるサーバによって、特定される属性ごとに各データ値を暗号化し、その一方で、前記暗号化済データ値の順序を維持するステップと、

匿名化装置を介して、前記暗号化される値を順序付けするステップと、

前記匿名化装置によって、前記暗号化済データ値の順序に基づいて、前記順序付けされる暗号化済データ値を 2 つ以上のクラスに分割するステップと、

前記匿名化装置によって、分割される各クラス内の前記暗号化済データ値の範囲を特定するステップと、

前記匿名化装置によって、前記クラスのうちの 1 つの前記範囲を匿名化データとしてそのクラス内の各暗号化済データ値に割り当てるステップと、を含む方法。

**【請求項 7】**

前記匿名化済データ値を信頼のおけない第三者に供給するステップをさらに含む、請求項 6 に記載の方法。

**【請求項 8】**

匿名化するための前記データセット内の別の属性を特定するステップと、

前記別の属性に関連するマスキングされた値を前記データ項目にそれぞれランダムに割り当てるステップと、をさらに含む、請求項 6 に記載の方法。

**【請求項 9】**

前記少なくとも 1 つの属性と一緒に匿名化するための、前記データセット内の別の属性を特定するステップであって、前記少なくとも 1 つの属性に関する各データ値が、前記別の属性に関する別のデータ値に対応する、ステップと、

前記別のデータ値を暗号化するステップと、

前記分割された各クラスに関する前記別の暗号化済データ値をさらに分割されたクラスに分割するステップと、

前記少なくとも 1 つの属性および前記別の属性に関するクラスのグループを生成するステップと、をさらに含む、請求項 6 に記載の方法。

**【請求項 10】**

n 個の分割されたクラスを特定するステップをさらに含む、請求項 6 に記載の方法。